

2025年度 「『進一層』募金」報告

「『進一層』募金」は以下の7種の募金制度からなり、学生支援、施設設備の充実及び学修環境の整備のための資金として活用されています。

1. 学生支援奨学募金
2. 研究奨励募金
3. キャンパス整備募金
4. 東経の森・水と緑の募金
5. ゼミナール等支援募金
6. 修学支援特別奨学寄付金
7. スポーツ・文化振興募金

2025年度も「『進一層』募金」へ数多くのご寄付を賜り、深く御礼申し上げます。以下に各募金の概要と、2025年度の募金実績ご報告いたします。

◆各募金種別及び2025年度募金実績

1. 学生支援奨学募金

(1) 大学奨学基金寄付金

本学では、人物・学力ともに優秀でありながら経済的理由で修学が困難な学生に対する経済支援や、真摯に学業に精励し優れた成績を収めた学生を奨励する奨学制度を設けています。大学院生のための奨学制度も整えています。

ご寄付は基金として永続的に保持し、その運用果実が各種奨学制度に活用されます。

【2025年度募金実績】

543件 29,835,221円 基金累計額2,384,490,862円

大学奨学金、特待生奨学金、緊急経済支援等、学生の経済・奨学支援のために支出された奨学金総額75,718,479円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、35,381,044円が賄われました。

(運用果実による運用比率：46.7%)

(2) 安城記念奨学基金寄付金

昭和35年卒業の故安城欽寿氏からのご寄付を基金とし、公認会計士・税理士・司法試験等の難関資格取得に挑戦する本学学部生及び大学院生を対象とした奨学金です。

安城氏のご意志にご賛同いただける方からのご寄付をお待ちしております。

【2025年度募金実績】

4件 70,000円 基金累計額108,471,778円

安城記念奨学金として支出された奨学金総額2,530,000円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、1,609,503円が賄われました。

(運用果実による運用比率：63.6%)

(3) アドバンスプログラム推進基金寄付金

アドバンスプログラムは、高度な資格取得や目的意識の明確な学生を対象に専門的な教育を行う選抜制の少人数プログラムです。

ご寄付は基金として運用し、その運用果実をプログラムに所属する学生それぞれの専門（金融・会計・PR・法律・英語）に応じた学外の専門学校講座料や海外での現地研修費等に活用します。

【2025年度募金実績】

16件 565,000円 基金累計額1,001,490,000円

アドバンスプログラムに係る経費総額50,947,674円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、14,860,095円が賄われました。

(運用果実による運用比率：29.2%)

(4) 国際交流奨学基金寄付金

本学では、本学学生が海外協定校等へ留学する際の奨学金、海外からの留学生に対する奨学金、交換留学生に対する聴講料免除等、本学の国際交流を促進し発展させることを目的とした各種奨学制度を設けています。

ご寄付は基金として運用し、その運用果実が各種奨学制度に活用されます。

【2025年度募金実績】

14件 612,600円 基金累計額87,491,697円

私費留学生奨学金、私費留学生授業料減免、協定校留学奨学金など、国際交流のために支出された奨学金総額27,134,620円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、1,298,201円が賄われました。

(運用果実による運用比率：4.8%)

(5) スポーツ振興基金寄付金

本学は、学生スポーツは広い意味での教育の一環であり、学生の人的成長に大きく貢献するものと位置づけ、その重要さに鑑み、体育会指導者招聘や体育サークルの活動支援・助成を通じて、学生スポーツを奨励しています。

ご寄付は基金として運用し、その運用果実が各支援制度に活かされます。

【2025年度募金実績】

8件 242,500円 基金累計額1,103,257,000円

体育会指導者招聘費用、体育サークルの活動支援及び助成など、スポーツ振興のために支出された経費総額75,942,537円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、16,370,113円が賄われました。

(運用果実による運用比率：21.6%)

2. 研究奨励募金

(1) 研究奨励基金寄付金

専任教員の学術研究を助成し、奨励することを目的としています。

教員の研究支援は、個人研究や共同研究にかかる助成、国内外での研究支援、学会参加・発表や論文作成に対する支援等さまざまな種類があり、本基金により、はば広く助成を行います。

【2025年度募金実績】

8件 130,000円 基金累計額101,701,440円

各研究助成費や学会関係費等、研究奨励にかかる経費総額112,891,614円のうち、本寄付金等からなる基金の運用により、1,509,044円が賄われました。

(運用果実による運用比率：1.3%)

3. キャンパス整備募金

国分寺キャンパス・武蔵村山キャンパスの新規整備および既存施設・設備のリニューアル（耐震構造への対応等含む）のための募金です。現在は創立120周年記念事業の一環として国分寺キャンパス第二期整備事業が進行中であり、学生会館と葵陵会館の機能を持たせた新棟の建設等に着手しております。

本寄付金はそれらキャンパス整備に対して直接ご支援をいただくというものです。

【2025年度募金実績】

78件 2,051,500円

お寄せいただいたご寄付は今後のキャンパス整備にかかる費用に充てさせていただきます。

4. 東経の森・水と緑の募金

創立120周年記念事業として整備された「東経の森」（新次郎池周辺）の維持・整備及びキャンパス内の樹木整備のための募金です。国分寺キャンパスが位置する国分寺崖線は、武蔵野の自然が色濃く残り、多種多様な動植物が生息する環境が維持されています。本学が国分寺市に移転して以来大切にしてきたこの「東経の森」を守り続けるためご寄付は活用させていただきます。

【2025年度募金実績】

50件 2,223,500円

お寄せいただいたご寄付は今後の「東経の森」の維持・整備費用等に充てさせていただきます。

5. ゼミナール等支援募金

本学の建学の理念「進一層」を体現する代表的な授業科目がゼミです。研究テーマを深く掘り下げていく大学ならではの授業です。

教室でのディスカッションや現地（海外を含む）での調査や資料収集など知識を深めていくための支援を行う、「ゼミする東経大」を応援する募金です。

【2025年度募金実績】

12件 245,000円

お寄せいただいたご寄付は今後のゼミナール運営にかかる費用に充てさせていただきます。

6. 修学支援特別奨学寄付金

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い2020年6月に新設した学生の修学支援を目的とした募金です。新型コロナウイルス感染症に限らず、感染症や災害等の拡大により修学が困難となった学生を支援します。

【2025年度募金実績】

12件 567,500円

お寄せいただいたご寄付は、新型コロナ禍以降に導入された空気清浄機やCO₂濃度計の維持・更新など学生を感染症から守る費用に充てさせていただきます。

7. スポーツ・文化振興募金

体育会・文化会所属のサークルを指定して大学に対してご寄付をいただき、大学は各サークルからの依頼に基づき、備品購入費や合宿費用等の課外活動支援費として全額を各サークル宛に支出します。

大学に対する寄付のため税制上の優遇措置が得られます。

【2025年度募金実績】

221件 10,668,000円

お寄せいただいたご寄付は、各サークルからの交付申請に基づき活動経費に活用されています。残額は繰り越し、数年間にわたる活動経費への活用が可能です。

以上をふまえ、『進一層』募金の2025年度実績は以下の通りとなります。

966件 47,210,821円（前年比+148件、+17,360,110円）

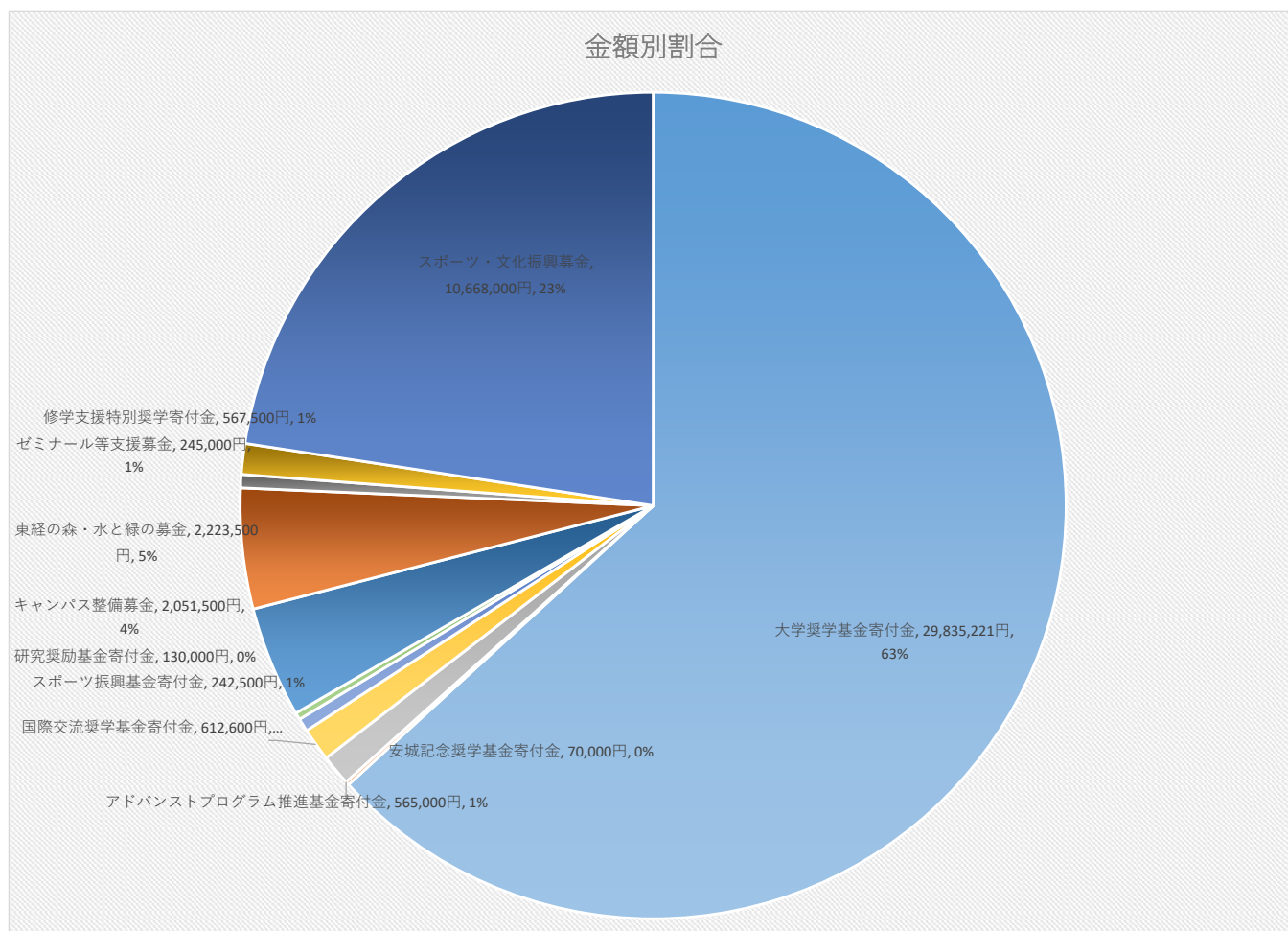
なお2026年4月に、首都圏以外の出身学生に対し原則4年間奨学金を支給する奨学制度「めざせ！大倉喜八郎 進一層奨学金」の原資の一部とするための募金として、「首都圏以外の出身学生支援募金」を設立しました。首都圏以外の出身学生の夢の実現を力強く後押しする本募金へのご協力、ご支援をお願いいたします。

今後とも東京経済大学『進一層』募金へのご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

以上

2025年度 「『進一層』募金」 内訳

募金種別	件数	金額
大学奨学基金寄付金	543件	29,835,221円
安城記念奨学基金寄付金	4件	70,000円
アドバンスプログラム推進基金寄付金	16件	565,000円
国際交流奨学基金寄付金	14件	612,600円
スポーツ振興基金寄付金	8件	242,500円
研究奨励基金寄付金	8件	130,000円
キャンパス整備募金	78件	2,051,500円
東経の森・水と緑の募金	50件	2,223,500円
ゼミナール等支援募金	12件	245,000円
修学支援特別奨学寄付金	12件	567,500円
スポーツ・文化振興募金	221件	10,668,000円
計	966件	47,210,821円



件数別割合

